

P T A会員の皆様

府中市立府中第九中学校P T A  
会 長 古 川 耕 央

## 令和4年度P T A定期総会（書面）のご報告

新緑の候、会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
日頃からP T A活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。  
さて、本年度のP T A定期総会は書面で執り行い、令和4年5月6日締め切りで非承認の方のみ承認書をご提出いただきました。  
その結果について下記のとおりご報告いたします。

### 記

令和4年度 P T A定期総会（書面）結果（会員数 427名）

議 事		承認する	承認しない
1	令和3年度活動報告	418	9
2	令和3年度会計決算報告ならびに会計監査報告		
3	令和4年度活動計画（案）		
4	令和4年度会計予算（案）		
5	令和4年度役員承認		

上記のとおり過半数の承認をもってすべての議事が決定いたしました。

なお、非承認の方の理由・ご意見と、今後の対応については次頁以降をご参照ください。

## 【反対の理由・ご意見】

・P T Aの活動をたまたまクジで当たった特定の保護者に負担を強いるのではなく、時代に合わせて活動を抜本的に見直すべきだと思います。活動内容を前例踏襲ではなく、本当に必要なかを本音ベースで検討し、縮小、廃止することを期待します。

・作品展P T A展示 については 文化委員に事前に説明がございませんでした。「作品展P T A展示」「講習会開催」など、他の組織に影響がないものについては、委員としても一人のP T A会員としても、確かなニーズがあるのかを考え見直しを行う事を希望します。

・文化委員の年間活動報告について4月20日の説明資料に掲載されてなく、全く説明もない行事として3学期に作品展展示がございませぬ。過去2年、活動休止中、十分な引き継ぎが対面で行われてなくノウハウが資料読み取るしかなく、その中で活動再開として、やらなくてはならないことが多すぎて負担を感じてます。会計ですが、仕事休めない日があることをくじ引きであたった時点で、皆様の前で伝えましたが、本部の方は他の方も介護、仕事で大変なのは十分ご理解いただいていると存じ上げます。

・現文化委員のメンバーとして、意見します。議事3、活動計画の3学期欄、文化委員の「作品展にP T A作品の展示」の記載について、内容の説明も無く追記された、との事だったので、説明を求めます。

・近年のコロナ禍での行事の縮小や中止の経験を踏まえ、前例踏襲ではなく行事内容や開催時期も考慮し、お手伝いをする皆様の負担が少なくなるようスリム化を希望します。

・「活動計画（案）」について 一部ではなく全体に利となる活動。子供と親、両方に役にたつ活動のみを残すべき。「九中創立以来の先人、及び我々（本部・各委員会）は、多くの活動をしてきて苦労したから、新年度のP T Aも同じ苦労を“伝統”として共有せよ。」と圧力をかけ、大半の一般P T A会員の無回答をもって多数決とし、年間活動計画実行を強要するやり方に反対する。コロナ禍の出口が見え始めた今だからこそ、活動計画見直しの適期だと思う。

・P T Aの活動内容をしっかり見直して、必要不必要なものを見極めが重要だと思います。

・文化委員の講習会と作品展は必要性を感じないため活動計画案からの除外を希望します。

・ここ数年のコロナ禍でのイベント縮小や中止の経験を機に、前例踏襲の考えは改めて、本当に必要な行事がどれだけあるのかを改めて考え直し、時代に見合った誰もが活動しやすいP T A活動になっていくことを望みます。

## 【今後の対応】

<活動計画（案）の作品展展示について>

総会資料の活動計画（案）に記載されている「作品展にてP T A作品展示」が、先の常任委員顔合

わせ会で配布した資料に載っていなかったとご指摘をいただきました。過去2年間コロナで活動自体が行われなかったことと、実際の役割分担など詳細は各委員会での引き継ぎであったため本部で把握していなかったことから、差異が生まれてしまいご迷惑をおかけしてしまいました。活動計画はあくまで（案）であるため、活動内容の詳細や可否については委員会の中で話し合っていたいただき、その結果を議題として本部にご相談いただきたいと文化委員の皆様にはお伝えしております。

#### <今後の活動内容について>

活動自体の見直しを求める声を多くいただいております。「活動計画（案）」は本来入学式の日配布するものであるため、前年度の活動を元に作られます。したがって新しく委員になられた皆様には、それぞれの活動をどういった形で行っていくのか、あるいは活動自体の可否を検討していただき、大きな変更が生じる場合はそれを全体で話し合うべく議題としてご提案いただきますようお願いいたします。話し合う場合は常任委員会や運営委員会となりますので、皆様ぜひご出席のうえ積極的にご意見等頂けますと幸いです。さまざまなお立場の方の、さまざまな角度からの意見が重要となります。活動の規模などにより、変更に必要な手間や期間も違ってまいりますので、各委員会の既存の資料やPTA規約などにも今一度お目通しただけですと、より具体的な議論が可能になります。その結果がより良いPTA活動につながってゆきますので、何卒ご協力をよろしくお願いいたします。

#### <現在本部で取り組んでいる活動について>

個々の活動内容につきましては上記でお願いした通りとなりますが、より活動しやすいPTAにすべく昨年度から今年度にかけて本部が取り組んでいることをお伝えします。

①BANDの導入：これまで委員の皆様にはお手紙、本部副会長から個人メール、委員さんのグループLINE、というような形で連絡を取らせていただいていた。昨年度、推薦委員さんに試験的にコミュニケーションアプリBANDを導入させていただき、ご好評いただきましたので今年度は全委員会で導入させていただいております。これにより個人のメールアドレス収集やLINE交換の必要がなくなり、委員内での情報共有や周知、スケジュール管理がまとめてできるようになりました。本部への質問なども委員長さんが間に入る必要がなくなり、負担軽減につながると想定しております。

②オンラインツールの活用：コロナ禍で学校も様々なツールを導入する運びになったため、PTAとしても同様に活用していきます。今回の総会のように、ホームページに掲載できるものはペーパーレス化を図り、返信をいただくようなものはGoogle Formを使用していきたいと考えております。また、こちらから皆様に発信する術はありますが、逆に皆様からご意見・ご連絡をいただく術がありませんでしたので、新たに九中PTA本部のメールアドレスも取得いたしました。一部制約等もあり一気に全てを変えるというわけには参りませんが、見守っていただけますと幸いです。

③委員の皆様の就労実態調査：ひと昔前と比べ、明らかに保護者の皆様がPTA活動にかけられる時間は限られています。本部も同様です。今年度は実際に委員の皆様と本部メンバーの状況をアンケートした上で、意思決定をするような委員会などなるべくなら集まることが望ましい活動については、これまで通りの日時の踏襲ではなく、なるべく多くの方が参加できる日程を検討することにしました。今年度はまず日程調整からのスタートとなりますが、今後は各活動への影響についても考えていく予定です。